## Japan Patent Office Utility Model Laying Open Gazette

Utility Model Laying Open No.

59-71576

Date of Laying-Open:

May 15, 1984

International Class(es):

H01R, 9/16

H05K 7/00

Title of the Invention:

Pressure Resistant Wire Coupling

Utility Model Appln. No.

57-167134

Filing Date:

November 4, 1982

Inventor(s):

Osamu SETOGUCHI

Applicant(s):

MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES,

LTD.

\*\*\*omitted\*\*\*

Scope of Claims for Utility Model

A pressure resistant wire coupling, characterized in that a core wire is accommodated in a metal protective tube with a flange to be attached to a high-pressure case, which is filled with an insulating mold member.

\*\*\*omitted\*\*\*

## 公開実用 昭和59— 71576

(9 日本国特許庁 (JP)

①実用新業出願公開

(D) 公開実用新案公報 (U)

昭59—71576

⑤ Int. Cl.<sup>3</sup> H 01 R 9/16 H 05 K 7/00

須実

識別記号 庁内

庁内整理番号 A 6574-5E 6679-5F ❸公開 昭和59年(1984)5月15日

審査請求 未請求

(全 頁)

砂耐圧用電線カツブリング

顧 昭57—167134

②出 順 昭57(1982)11月4日

必考 案 者 瀬戸口修

長崎市飽の浦町1番1号三菱重

工業株式会社長崎造船所内

①出 願 人 三菱重工業株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目5

番1号

仍代 理 人 弁理士 坂間暁

外2名

BEST AVAILABLE COPY

- 1. 考案の名称
  - 耐圧用電線カップリング
- 2. 実用新案登録請求の範囲

高圧容器に取付けるフランジを具えた金属製保護管内に芯線を内蔵するとともに絶縁性モールド材を充填してなることを特徴とする耐圧用電線カップリング。

3. 考案の詳細な説明

本考案は高圧容器内の信号検出電線用として好適な電線カップリングに係る。

高圧容器内の変動圧等各種量の計測又は観測をする場合,近年電子技術等の向上から直接行をり電気式のセンサを使用することが多く,その信号の外部取出しにあたっては,信号検出電・線のカップリングに耐圧構造が望まれるが,現ま在コネクターと呼ばれる電線カップリングには耐圧性能に優れたものはない。

本考案は上記に鑑み、高圧容器と接続できる

耐圧用電線カップリングを提供するために、高 圧容器に取付けるフランジを具えた金属製保護 管内に芯線を収納するとともに常盤便祉機関脈 7 多環境 を控修性 のモールド材を充填してなることを特徴とする 3 手順大 耐圧用電線カップリングを提案する。

本考案電線カップリングの一実施例を第1図について説明する。

このように、保護管①の中に芯線③をエポキシ系樹脂④でモールドすることにより絶縁性と

耐圧性を持たせている。エポキン系樹脂は絶縁性が高く金属との密着性が良くモールド硬化後の気密性、耐圧性は優れている。なおこのモールド材としては特にエポキシ系樹脂に限ることなく、絶縁性及び耐圧性のよいコンパウド材を使用してもよい。

本考案カップリングは、高圧容器等との接続をフランジ構造としケーブル接続をカップドモングとし絶縁性、耐圧性を有するコンパウドモールド材を使用することによって、今まるでとかった耐圧性を持ったカップに登録を引に外できる。

## 4. 図面の簡単を説明

. 第1凶は本考案の耐圧用電線カップリングの - 実施例の縦断面図。

1:保護管、1':フランジ。3:芯線、4: 絶縁性モールド材。

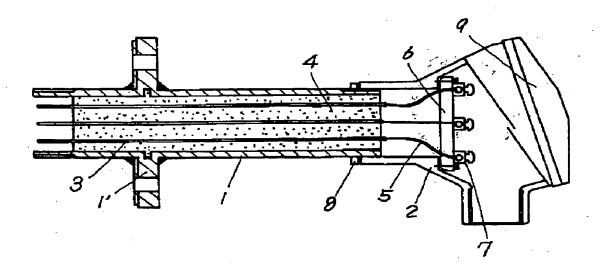
(3) 代理人 坂 間 暁 医静理





## 公開実用 昭和 59— 71576

**第1**図



736

実間59-71576